

- 1 会議名 議会基本条例推進協議会
- 2 日時 令和3年10月20日(水)
午後1時30分から午後2時44分まで
- 3 場所 第2・第3委員会室
- 4 出席議員 15名
- 5 欠席議員 なし
- 6 事務局出席者 議会事務局長 丹羽至、同主事 丹羽亮二
- 7 会長あいさつ
- 8 報告事項

(1) 各チームの現況報告について

市民参加チーム長 大野議員：市議会サポーターとのふれあいトークが終わってから開催しようと思っている。

ICTチーム長 片岡議員：Zoomを使用したオンライン会議でも、委員会撮影用カメラとマイクシステムが使用可能であることを確認した。

(2) その他

特になし

9 協議事項

(1) ふれあいトークの開催について

① 議会サポーターとの意見交換会

鬼頭会長：10月23日(土)10時30分から。議会サポーターは10名出席予定である。

司会：大野議員

1階案内：片岡議員

記録係：梅村議員

議題：9月定例会終えての感想、質問について。

② ホームページを活用した議会報告会

鬼頭会長：10個の事業から、総務・産業建設常任委員会と厚生・文教常任委員会のそれぞれで選定することになっていたが。

大野議員(厚生・文教常任委員長)：8番と9番をホームページで意見を聞くことに決した。

鬼頭会長：総務・産業建設常任委員会のほうはどうするか。

梅村議員：議会の総意として課題認識しているものに対して意見を聞くという認識でいいか。総務・産業建設常任委員会の分野では一致できるものがないので、なしでもいいのではないかと思う。

大野議員：5つテーマが振られていて、各委員会で決めるということだったので
のではないかと。

鬼頭会長：公式LINEについては総務・産業建設常任委員会で反対の人はい
なかったのでは

梅村議員：(音声欠落)

鬼頭会長：委員長、どうか。

片岡議員(総務・産業建設常任委員長)：先日の財務常任委員会では、本協
議会で絞ることに決していたと認識している。選定するための総務・産業
建設常任委員会協議会は開催していない。今、この場で協議していいのか。

黒川議員：11月2日に総務・産業建設常任委員会協議会の開催が予定され
ているので、そこで話し合われるものだと思っていた。なぜ今日決めない
といけないのか。

鬼頭会長：ホームページに11月1日から掲載したいので。

黒川議員：11月2日に総務・産業建設常任委員会協議会を開催することは
決まっているので、その後にはすべきではないかと。

鬼頭会長：ホームページには11月1日から掲載予定なので、この場である
程度絞っていただきたいと思っていた。

事務局長：既にホームページで、意見募集を実施すると案内している。議会
だよりも11月1日号に案内が掲載される。

大野議員：鬼頭会長は先月、一覧表を全員に配付して、意見募集について説
明していた。だから厚生・文教常任委員会協議会を今朝開催した。

鬼頭会長：総務・産業建設常任委員会を開催してもらわないと、今日決める
のは難しいかと。

片岡議員(総務・産業建設常任委員長)：これは総務・産業建設常任委員会
として決めるものということではないかと。財務常任委員会では、本協議会
で絞る、と言われたと記憶している。

(発言する者あり)

鬼頭会長：では今、この場で決めることでいいかと。

片岡議員(総務・産業建設常任委員長)：もし決まるのであればこの場で。

鬼頭会長：6番、7番はどうか。

片岡議員：7番については政策提言としても総務・産業建設常任委員会で検
討中なので、いいと思う。6番も特に反対はなかったと認識している。

梅村議員：7番は、安易に予算を増やしていいかというのは悩むところ。

堀議員：そもそも議員の意見が一致することはない。ホームページを活用し
て市民の声を「聞く」ということが目的で、それを元に検討していくので
はないかと。

梅村議員：そのやり方ならそのやり方でいい。議会報告会をホームページを活用して実施するということが正確に伝わるようにしてほしい。市民に、議会はこう考えているのかと誤解されないように。

鬼頭会長：6番、7番に決定していいか。

梶谷議員：市道除草委託料について、予算の拡充、という提言がどうかということ。除草対策をいかにしていくべきか、というような書き方にしては。

梅村議員：賛成。とにかく、ホームページでの議会報告会がどういう目的で何を報告するのかがはっきりしていない。提言まで示していくものだと思っていた。課題だけ掲げて、意見を求める議会報告会ならそれでもいいが。

大野議員：パブリックコメント形式で意見を求めるもので、議会報告会とは違うのかなと思う。

梅村議員：議会側はどういう発信をするのかということを決めておかないと、市民に誤解を与えることになってはいけない。

関戸議員：例えば7番だと、委託料拡充に限定してしまっており、パブリックコメントにしては限定しすぎという印象なので、もう少し広げて、市内の除草をどうするか、と聞くのがいいのかなと思う。

鬼頭会長：趣旨としては、課題をそのまま載せようと考えていた。除草については検討していただいて、文言を直して掲載することで構わない。

木村議員：議会だよりは、9月定例会の決算審査のあと改善課題を見つけ改善案を報告することで市民の皆さんからご意見を募集しますと載せたので、ホームページに追記する等して、整合性を取ったほうがいいかもしれない。

梅村議員：既に発信している文言は変更できないが、議員個々が考えた改善案の一例ですという認識ならいいと思う。

鬼頭会長：掲載する文言については、委員長と相談しながら決めたい。意見募集は6、7、8、9の4件を掲載する。課題の準備ができ次第、ホームページに掲載し、ポスターとチラシを市内公共施設に掲示する。募集期間は11月1日から14日までの2週間。期間終了後に各常任委員会に意見を通知するので、各常任委員会で検討してもらう。

③ 市民活動団体との意見交換会

鬼頭会長：11月19日（金）午後7時15分から。各グループのリーダー議員3名を決める。リーダーはグループ変更なし。記録係の一つと考えると議席番号2番、3番、4番でやるのはどうか。

（意見なし）

大野議員：去年は議員のグループは変わらないままだった。議員も入替われ

るようお願いをしていただきたい。

鬼頭会長：昨年は何人か入れ替わったように記憶しているが、伝えておく。
テーマは市民から募集して決定するとのこと。

(2) オンライン視察の受入れについて

鬼頭会長：10月22日(金)に甲州市議会と実施する。部屋を分けてやっ
ていこうかという話になっている。説明が宮川議員と私、それ以外に議長、
片岡議員、水野議員が参加。時間がある方は参加を。また、湖西市議会か
ら打診があり、ふれあいトークと議会サポーターについて、11月の上旬
で受け入れたい。広報委員会の方は出ていただきたいと思うが、都合が悪
いところをお聞きしたい。午前中だと思う。11月8日、9日、11日で打
診を試みる。

(3) Zoom 有償版の導入について

鬼頭会長：新年度予算要望する。ふれあいトークはコロナが終わっても、ハ
イブリッド型を考えている。オンライン視察についても利用できる。また
各協議会やチーム会議で活用できる。ライセンスの管理については議会
事務局が担当する。ハイブリッドで行うときは正副議長のパソコンを使用
し、委員会撮影用のカメラを使って、委員会室のマイクシステムを使用
できる。質問はあるか。

木村議員：導入する根拠を強く持たないと説得力がないのでは。議会サポ
ーターでオンライン会議が可能な人数は把握しておいたほうがいい。市民
はどうか。議会側でない、参加する側の整備状況が分かるといいかなと思
う。

鬼頭会長：会場での参加が難しくても、オンラインなら参加出来る方にも伝
えられる。サポーターには、ふれあいトークで聞いてみる。

梅村議員：導入理由の4つ目に、本年は2回活用予定、とあるが、本年度既
に有償版を使うということなのか。

鬼頭会長：今年度は相手側が持っているものを使う。

関戸議員：木村議員が言うように、ルール上、不可能なもの以外は全てハイ
ブリッドで開催することを前提にしないと、予算要求は難しいのでは。

片岡議員：今後は、コロナが収束しても、参加の選択肢を増やすためにハイ
ブリッドを考えなければならない。途中入退室も出来る。オンラインの視
察もこちらからお願いするときもお願いしやすい。

黒川議員：予算要求額はいくらなのか。

鬼頭会長：この後開催される議会運営委員会で報告してもらおうのでわからない。

事務局長：総額で 34,000 円の予定。毎年度必要な額は 29,000 円。

(4) LINE WORKS の導入について

鬼頭会長：事務局から

事務局長：9月の本協議会において、東京都杉並区等の事例を踏まえて、岩倉市議会でも導入していくことが確認されたので、まずは試験的に始めていくため、事務局長が管理者として岩倉市議会の名称でアカウントを開設した。QRコードを配付したので、メンバー登録を。

片岡議員：(LINE WORKS インストール方法等説明。)

(5) その他

特になし。

10 その他

次回 11月19日(金)午後1時30分から